

セミナーの主な内容

2021年10月21日(木)

【トヨタ、その「強靱さ」を育んだ歴史】

加藤 裕治 氏 (弁護士 ラヴィエ法律事務所／元自動車総連会長・連合副会長)

- ・社員を大事にする経営への信頼(「人づくりが第一」の社風)
- ・労使の徹底した話し合いが「考える社員」を育てた
- ・不断に「カイゼン」をやり続ける社員
- ・「良い車をより安く」だけが社員共通の目標
- ・労使対等・労使相互信頼を合言葉に
- ・「会社は社会のためにある」との価値観を共有

2021年10月28日(木)

【働き方改革とこれからの労働法政策】

荒木 尚志 氏 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)

労働政策審議会労働条件分科会会長／中央労働委員会会長代理)

- ・働き方改革に至る労働法制の展開と日本型雇用システム
- ・働き方改革における労働法改正と新たな規制手法
- ・今後の労働法政策の課題と展望

2021年12月7日(火)

【生涯現役社会に向けて】

清家 篤 氏(労働政策審議会会長／日本私立学校振興・共済事業団理事長)

慶応義塾学事顧問)

〔Ⅰ〕世界に類をみない高齢化

- (1) 高齢化の高さ速さ深さ (2) 高齢化は成功の証し (3) 高齢化を喜べるように

〔Ⅱ〕なぜ生涯現役社会か

- (1) 生涯現役社会の必要 (2) 生涯現役社会を可能にする好条件

〔Ⅲ〕変革すべき雇用慣行

- (1) 定年退職制度の変革 (2) 年功賃金制度の変革 (3) 能力開発制度の変革

〔Ⅳ〕高齢者の活躍する中小企業

- (1) 好事例の多い中小企業 (2) なぜ中小企業なのか

〔Ⅴ〕社会保障制度改革の必要

- (1) 若い世代の負担軽減 (2) 支え手を増やす制度変革

〔Ⅵ〕日本型モデルを

- (1) 高齢化は世界共通課題 (2) 豊かな社会を将来世代に(3) 奴隷・公智・実学